



校長室だより

2024年 1月22日
校長 橋本 顕嗣



今年もよろしくお願いたします

旧年中は保護者・地域の皆様から温かい御支援をいただきありがとうございました。今年も郡山小学校の教育活動に対するご理解・御協力をお願いいたします。

本年は元日から大きな災害が発生し、令和6年能登半島地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲になられた方々に、謹んで哀悼の意を表します。そして一日も早い被災地の回復をお祈りいたします。

また、1月15日の政府の地震調査委員会の発表によると、宮城県沖でマグニチュード7.4前後の地震が今後30年以内に起きる確率が「70～80パーセント」であったものが「70～90パーセント」更新されました。改めて、事前災害に対する備えの重要性を認識し、学校としても防災に対する意識を更に高めていかなくてはならないと考えたところです。

1月9日 冬休み明け全校集会校長の話

1月9日は令和6年最初の登校日でした。全校集会は、インフルエンザ等の感染症の防止のため、放送で行い、校長の話として、次のように全校児童に伝えました。

あけましておめでとうございます。

また、こうして元気なみなさんと会うことができ、そして新しく転入してきたお友達を迎えてとてもうれしく思います。

みなさんはどんな冬休みを過ごしましたか。

はじめに、みなさんにおめでとうと言いましたが、1月1日に能登半島で大きな地震がありましたね。みなさんの楽しい思い出を大切にするとともに、地震でたくさんの方が亡くなり、今も大勢の人が避難生活を送っていることも忘れないでください。

改めて、災害はいつくるか分からないし、普段からの備えがとても大切であると思いました。避難訓練で学んだことをまた思い出してください。

さて、2024年・令和6年が始まりました。干支は辰ですね。12ある干支の中で唯一の想像上の動物です。私は龍の様子を、大空へかけのぼっていく昇り龍を思い浮かべました。昇る龍のようにみなさん一人一人がたくましく成長する1年であることを願っています。

冬休み前の校長先生の「三日坊主の話」※を覚えていますか。自分で決めたことに果敢にチャレンジできるといいですね。

今年も、明るいまはつ、笑顔いっぱい、夢いっぱいの郡山小でいきましょう。

※冬休み前の全校集会での校長の話（校長室だより12月22日号掲載）

[お願]

今後も「学校だより」「校長室だより」「学校ホームページ」等で学校からの情報発信に努め、風通しの良い学校を作っていくために努力して参ります。御意見、御提案、御要望等は随時学校までお知らせくださいますよう、お願いいたします。